

#### 4. 鶏の皮下に注射せる日本脳炎病毒の運命に就て 第二報

(演) 中西清子 小林千鶴  
須子田キヨ 中島嘉子

私共は本年 10 月の本学会総会に於て鶏と雛に日本脳炎病毒を接種し、その病毒が如何なる運命を辿るかの実験を報告した。即ち皮下に接種した病毒は 2 日後迄は微量勿ら血液より証明されるが 3 日後よりは最早証明されないといふ事が判明した。

今回は此様な病毒の早期消失の原因を知るため次の二つの実験を試みた。其の一つは鶏が本病毒に対する中和抗体を有するや否やに就ての実験で、生後 2 ヶ月の雛 4 羽に於ける中和抗体を試験した所、4 羽共に陰性であった。第二の実験としては鶏の体温が高い爲に接種された病毒が早く消失するのではないかと考え、本病毒を 10 倍に希釈したものを 37°C と 42°C の孵卵器に 3 日間放置して、其の各々をマウスの脳内に接種した。其の結果は 37°C 及び 42°C に於ける両者共、マウスを発症せしめなかつた。以上の実験から鶏の皮下に接種した病毒が血液中から早期に消失するのは鶏の高い体温の爲ではないかと考えられる。

#### 5. (綜説) 思考以前 (ゲーテ最後の書簡に由つて) 千谷七郎

1832 年 3 月 17 日ウィルヘルム・フォン・フンボルト宛ゲーテ最後の書簡(フィマル版に拠る)を、同じくフォン・フンボルト宛 1831 年 12 月 1 日の書簡、及びファウスト悲劇第二部第五幕埋葬の場、神秘の合唱等も比較参照して解説し、眞に健全なる人間精神の在り方の規準を此の綜析無形とでも称すべき書簡に表現されてゐるゲーテ晩年の体験実証に求めたのである。

茲では其の要結として此の十節からなる書簡の第一節のみを抄出して掲ぐ。

Nach einer Ingen unwillkürlichen Pause beginne folgendermassen und doch nur aus dem Stegreife. Die Thiere werden durch ihre Organe belehrt, sagten die Alten; ich setze hinzu: die Menschen gleichfalls, sie haben jedoch den Vorzug, ihre Organe dagegen wieder zu belehren.

### 第 47 回例会

日時 昭和 26 年 3 月 16 日(金)午後 2 時  
場所 東京女子医大臨床講堂

#### 1. 異型先天性耳瘻孔症例並に耳瘻孔に関する調査

窪 敦子  
鈴木貴美(演)

先天性耳瘻孔の一異型の臨床的観察に就て述べ、併せて先天性耳瘻孔、口角瘻孔、副耳等の統計的観察をも行つた。

症例: 39 歳女, 右難聴, 耳後部腫物を主訴とす。耳後部に 4.5×1.5 cm 上下に長い囊腫様物あり, 圧迫によつて内容物が上下に移動する。外耳道入口部から 1.5 cm の後下壁に小瘻孔があつて耳後部圧迫によつて黒褐色, 悪臭性液を流出する。該瘻孔は後下方へ 1.5 cm 消息可能であつた。先天性耳瘻孔の異型と診断, 摘出術を施行した。メチレンブラウ稀釈液注入による囊腫壁着色を目標に手術を進め全摘出した。内容は粥状物充滿し, 病理組織学的には囊腫内壁は重層扁平上皮から成り角化を認め, 一部分は最外層に耳下腺組織を認めた。

耳瘻孔の統計: 東京女子医専生徒 736 名, 東京厚生専門学校生徒 246 名, 東京女子医大予科受験生 70 名, 未就学児童 299 名計 1351 名。耳瘻孔を有するもの 81 名(5.99%)で, そのうち右 36 名(44.44%), 左 22 名(24.69%), 両側性 25 名(30.86%)であつた。其発現部位は耳珠前上部 36 例(44.44%), 耳輪脚 10 例(12.35%), 耳輪縁 35 例(43.21%)で, 其他特殊位置には認めなかつた。瘻孔数は 1 個乃至 3 個で, 両側の場合は対称的部位に来るものが多い。

其他の畸形として副耳 9 名(0.82%), 口角瘻孔 65 名(4.81%), 口蓋垂破裂 46 名(3.4%), 兎唇 1 名を認め, 之等畸形との相互関係は認められなかつたが, 家族的关系を証明したものは 17 名(20.99%)で, 遺傳の存在を確め得た。

#### 2. 人の毛包上皮に於けるグリコーゲンの分布に就て

内田和子

毛包上皮細胞が多量のグリコーゲンを有する事は既に多くの研究者により認められてゐる。併し, 彼等は何れも單に, 外根鞘に, 又, 稀には内根鞘にもグリコーゲンの存在を認めてゐるだけであるので, 私は更に詳しい分布状態を確めるべく本研究を試みた。

材料は手術により切除した人頭皮及び腋窩皮膚である。グリコーゲン染色には Bauer 氏法を用ひた。